

【プロローグ】

あ、み～つけた。

ねえ、待ってよ。

もう、聞こえてるでしょ？

可愛い幼馴染が話しかけてるのにい～。早足になるとかひど～い。

ほら、逃げんなって。

な？今日この後って暇？

暇だよな？

暇にしろ…用事があるなら即キャンセル。

どう？暇になった？（笑）

そっか、暇なんだー。

じゃあ今からアタシにちょっとだけ付き合って？

って…なんだよ、その顔。

可愛い幼馴染の頼みがきけないっての？

あ？ お前、視力大丈夫か？

目の前にいんだろ？

可愛い幼馴染がさ。

へえー、見えないんだ。

ってことは…アタシの胸も見えないってことだな？

それはよかった。

こんな近くで胸をチラ見されたら…透けブラ対策なんて意味ないし…

あれえ？ 一瞬視線が胸に行ったような気がするう～。

フフッ…ほんとお前って単純（笑）

さて、じゃ行きますか。

今更嫌とか言わないよねえ？

アタシのブラをチラ見しちゃったんだから…もしアタシが悲鳴あげたら…

どうなっちゃうのかな？

そんなこと幼馴染にしたくないなつ。うふつ。

アハハ、悪いようにはしないから、黙ってついてこいって（笑）

【チャプター1】

皆さん、私は今ラブホテルに来ています。

いくら可愛い幼馴染だからといって…強引にホテルに連れ込まれるなんて…

私は何をされてしまうんでしょう。

きっと…

ラブホでやることは一つだろ？

とか言われて、襲われてしまうんです。

シクシク。

それでも、か弱くて優しくて可愛くて健気な私は、彼の欲望を黙って受け入れ…

イタタタ、痛いって…髪の毛引っ張んなって。

ったく、人が折角、場を和まそうとしてるのに邪魔しやがって。

わかってるよ…

どういうことが説明しろって言いたいんだろ…

まず、ここはラブホです。

次に、ここには二人の男女がいます。

おわり。

ってことで、服全部脱いで？

アハハ、冗談だって（笑）

じゃあ、もっと分かりやすく説明すると…

私は純真無垢で、可愛くて、か弱い女の子です。てへつ。

道を歩いていたら～、人畜無害で草食系で簡単に襲えそうな幼馴染はっけーん。ラッキ~。

ホテルへ連れ込みましょう、そうしましょう。

これでわかった？（笑）

もうちゃんと説明したじゃん。

これ以上何を説明しろっての？

いちいち細かいこと気にする男って嫌われるよ？

据え膳食わぬはなんとやらって言うじゃん。

それにさ…

ラブホに来てんだから、お前だってエッチな展開を少しほは期待してんだろ？

アタシの言うこと素直に聞けば…何か気持ちいいことが待ってるかもよ？

だからね～。

服を全部脱げ、今すぐ、迅速に、拒否権なし。

返事は？

はい、いい子ですね～。

じゃあシャワー浴びてベッドに戻ってきて下さいね～。

あ、脱いだ服はアタシが全部預かっとくから、シャワー浴びたらバスタオル腰に巻いとけ。

ほら、早くシャワー浴びてこいって。

【チャプター2】

そして部屋には本性を現してほぼ全裸になったケダモノと、制服姿の可愛い女の子がいます。

この後…

お前もシャワー浴びてこいよ。

とか言われて、ついにアタシの純潔が奪われちゃうんです。シクシク。

フフッ、確かにアタシがシャワー浴びてこいって言ったけど、客観的事実はそうじやんか（笑）

お前は準備万全って感じだし、後はアタシがシャワー浴びるだけじゃん。

むしろこの状況で、そういう展開にならない方がおかしいでしょ（笑）

フフッ…で、ホントはこれから何するかっつーと…

じゃ～ん。魅惑の癒やしアイテム、耳かき～。

ほら、膝枕してやっから頭のっけて？

あ？ 耳かきしてやるって言ってんのに、何その顔？

ちょっとは嬉しそうな顔したら？

他人にしたこと？

あるわけないじゃん。お前にするのが初めて。

私の初めて…幼馴染の彼に捧げたいなつ。

ああもう、ガチガチに緊張してんのほぐしてやるって言ってんだから、早く頭をのせろって。

よし、じゃあ早速耳かきを…

するわけないじゃん…

おっと…動くなよ。

もしこの状態で暴れたら…

棒が奥まで刺さって、大事な膜を破っちゃうかもお…動いたら危ないよ？

自分の立場…わかった？

これでもう逃げらんないね。

ねえ、アタシに何されんだろうね？

怖い？

不安？

それとも…何か期待してる？

フツ。

アハハ、体ビクってなった。何？気持ちいいの？（笑）

じゃあもっかい。

フ～～～～～。

ヤバ…これ超楽しい（笑）

ああ、わかったよ…じゃあ本題。

あのさ、お前好きな女の子っていんの？

だーかーら、好きな女の子がいるのかって聞いてんの。

二回も言わすな、ったく。

へえー…

そつかあ…好きな人いないんだあ。

ラブホで二人きりになってる幼馴染がいるのに、好きじゃないって宣言しちゃうんだ。

いい度胸してんじやん。

慌てて好きって連呼されてもすっげー嘘くさい。

心がこもってない。

や・り・な・お・し。

えー、アタシのこと子供の頃から好きだったの？ マジで？

超嬉しいー。お前って結構一途なとこあんだねー。そつかそつかー。

じゃあさ、アタシのどこが好き？

あれれ、なんで黙っちゃったのかな？

あー…これ適当に好きって言ったやつだ。

傷ついた。

やっぱ…ちょっと痛くしないと自分の立場がわかんないみたいだなあ…

アハハ、焦んなって。んなことしないって（笑）

とりあえずアタシのどこが好きかは置いといて、アタシのこと…本当に好き？

こうでもしないと、お前絶対言わないじゃん？

アタシも強制的に好きって言わせてるみたいで、本当はこんなことしたくないんだよ？（笑）

安心しろって、正直に言えばどんな答えでも怒らないからさ…

ただし…

嘘つくのだけは許さないからな？

ほら、覚悟決めて言えって…男だろ？

フフッ…マジ？ マジでアタシのこと好きなの？

そっか…そうなんだ…。

フフッ…でもそれなら話が早い。

アタシのことが好きなら…

これから何するかわかるよねえ…？

ラブホで男女が二人きり…することなんて一つじゃん？

アハハ、耳が赤くなってきたんだけど。

顔も真っ赤になってんじゃない？（笑）

でも残念。今お前が想像したことは出来ないんだよなー（笑）

お前どうせゴム持つてないだろ？

ゴムにもサイズあるからアタシが準備とか出来ないの。

ゴムが小さかったら使えないし、大きかったら自信失うじゃん（笑）

明日あなたとエッチするから、おちんちんのサイズ教えて？

とか言えるわけないし（笑）

ラブホだから備品のゴムはあるけど、使うのはちょっと…な。

もしあが生でしたいならそれでもいいけど、アタシ今日は超危険日だかんね？
妊活してたら、今日しなくてどうするのって位に危ない日。

フフッ…ということで、アタシを抱くのは今日はお預け。
その代わり…お前を気持ちよくするだけなら…いろいろ方法あるじゃん？
手と口を使って…お前を気持ちよくして…あ・げ・る。

フツ。

アハハ、体ビクってしちゃって…マジ可愛いんだけど（笑）

そんじゃ耳かき…じゃなかった…えーっと？…お前の愛を確かめる儀式は終わり（笑）

ほれ、体起こして？

少しは緊張ほぐれた？…って、やっぱ顔真っ赤じゃん（笑）
さっきアタシに好きって言っただけでそんなになってんの？（笑）

アハハハハ。

あ、それとも…

アタシにされることを期待しちゃって…そんなに顔赤くしてんのかな？

は？ アタシの気持ち？

はあ…お前ね…それをアタシに聞いたらどういう意味になるか分かんない訳？
アタシがラブホに好きでもない男を連れ込むような軽い女になるんですけどー。

だったら、言わなくても分かるじゃん。

それと、さっきのはお前がアタシを好きかどうか確認しただけ。
それ以上の意味はないの。分かった？
間違っても、あれでアタシに告ったとか勘違いすんなよ？
ラブホで告られてもアタシはちっとも嬉しくないし、お前だって嫌だろ？（笑）

さて、アタシの気持ちを鈍感な幼馴染に察してもらったところで…
アタシもちょっと着替えてくんね。
さすがに制服姿はマズイじゃん？

だってさ…お前のちんちんから出ちゃう白い液体で汚れちゃったら困るし。

ってことで、アタシの下着姿までは見せたげる。

…今日はそこまで。

いい？ 許可なくアタシにお触りするのは絶対に禁止。

アタシに全て任せればいいの。ちゃんと気持ちよくしてやるからさ。分かった？

フフッ…よろしい…。じゃ着替えてくるから、大人しくベッドで待ってろよ。

って、これ完全に男の台詞じゃん（笑）

【チャプター3】

お待たせ～。

ねえ、この下着結構可愛いでしょ？

アタシのイメージ的には、黒とかチョット派手な色の下着付けてるって思うかもしれないけどさ、そんなの制服の下に着れないって（笑）

透けブラ対策してると、意外と選択肢ないんだよ？

キャミにするかこういうピンクの下着になっちゃうの。

フフ、さっきから胸チラ見してるけど、マジで男っておっぱい好きだな（笑）

堂々と見てもいいのに（笑）

じゃあアタシの胸のサイズ当ててみ？ ガン見しないと答えらんないよ？

ヒントは…アンダー70 の E カップ。ヒントというより答えみたいなもんだけど（笑）

95？ そんなにあるように見える？（笑）

残念、ハズレー。正解は 90 ジャスト。95 だったら G カップじゃん（笑）

ま、成長期だし、お前がいっぱい揉んで気持ちよくしてくれたら…もっと大きくなるかもね？

それは恋人になってからの話だけど。

さて、ベッドに仰向けになって？

それとこれ、アイマスク。

目を閉じてた方がリラックス出来るし、アタシの声に集中出来るからさ。

はいはい、不満そうな声を出さない。

アタシに気持ちよくしてもらいたいよねえ？

素直にアタシの言う事聞いたほうが良いと思うんだけど？

フフ…そうそう、良い子にはあとでご褒美あげるからさ…

ではでは、早速ちんちんとご対面ーっと。

…へえ…

なんかさ…お前のって、結構デカくない？

ってか、まだ何もしてないのに、勃っちゃってんだけど（笑）

フフッ…ねえ…アタシになにされたい?
ちんちんを唇で優しく咥えて…舌でペロペロされたい?
それとも…こうやって耳元で囁かれながら…手でシコシコされたい?

答え聞くまでもないか（笑）
両方されたいに決まってるよねえ？

じゃあ最初は手コキからな。
耳元で囁けるように添い寝してやるから…左手をさ、アタシを腕枕する感じに伸ばして?
んしょ…っと。

フフ…なんかシチュエーションだけは完全に事後なんだけど（笑）
あー、普通に腕枕されてたら…ちょっと耳遠いな…。もうちょっとだけ近づこっと。
あ…んーと…これ以上近づくとさ…お前の体にアタシの胸が当たっちゃうんだけど…
何?セクハラ?素直に従ったのってこれが狙い?
アハハ、冗談だって（笑）
まいっか、どうせ見れないし…ブラの感触くらいしかわかんないでしょ。

さてと…まずは、口の中でちんちんを気持ちよくするための唾液をいっぱい作って…
で、これを左手に出して…

お前の敏感な亀頭を優しく包み込めば…って、触れただけで体ビクってさせんな（笑）
まずは、亀頭を優しくマッサージ…
手の平と指を使って…優しくナデ…ナデ、クチュ…クチュって…
ヤバ…アタシの唾液ですごいエッチな音してる…
ってか、すっげー熱いし…これじゃアタシの唾液がすぐ無くなっちゃいそ（笑）
ねえ…アタシに手コキされて気持ちいい?

そつか…気持ちいいんだ。
やっぱ自分でするのと違う感じがすんの?

アハハ、さっきまでと違って、すっごい素直になったじゃん（笑）

あたしの親指ヌルヌルしてきたけど…これアタシの唾液じゃないよねえ？

じゃあもっと気持ちよくしてやろっか？

こうやって手を逆手にして…人差し指と親指でカリ首を掴んでから…亀頭の先端を…残った指で…優しく左右にこすれば…

フフッ…どうかした？ 急に息が荒くなつて…腰もちょっと動いてんだけど（笑）

あ、言い忘れてたけど、手コキで出しちゃつたら、フェラはなしだからな？

最後まで我慢できたら…フェラしてお前のザーメン全部ゴックンしてあ・げ・る。

フフッ…やっぱ亀頭刺激してたら限界来るの早そーだね…これで我慢するのって辛い？

じゃあさ、我慢しやすいように、竿の部分ゆっくりシコってやろっか。

どう？ これならさっきより我慢できそう？

あー、でも簡単に我慢されてもつまんないから…エッチな話聞かせてあげよっか？

アタシの友達って、彼氏持つ子が多いし、それに…援交してる子もいるからさ。

結構過激な体験談聞かされんだよね。

実はさ…援交してる子から「瑠奈もやってみたら？」って誘われたことあるし…

ま、とりあえずそれは置いといて…。

ちなみに援交する子ってどういう子が多いと思う？

一般的には、遊んでそうな子…いわゆるアタシみたいなギャルってイメージ？（笑）

意外とね…真面目そうな子がはまっちゃう場合があんの。

それも彼氏持つ子とか、好きな人のいる子がね。

だからゴム有りで本番OKでもキスNGって子が意外と多いんだよ？

キスは彼氏とするものって感じで。

それに援交と言っても、ただヤるだけじゃなくてさ。

本番NGでフェラと手コキだけって子もいれば、中にはマニアックなことしてる子もいるよ。

腋フェチとか、足フェチとか、恋人とか奥さんに隠している性的欲求を、援交で満たそうって人もいるらしいからね。

ま、そういう人ら相手にするのって…最初は結構きついらしいけど。

だって脇とか、足舐めるの好きな人だったらさ、くすぐったいの我慢するの大変そうじゃん？

その代わり、本番とか一切ないから、彼氏への罪悪感もほとんどないみたいだけどね。

さて、どんな話にしようかなーっと。

あ、良いこと思いついた。

体験談をそのまま話すだけじゃ面白くないから…アタシが感情込めて喘ぎ声とかいれてあげよっか（笑）

別に我慢できなくするための意地悪じゃないんだよ？ そのほうが興奮するだろ？（笑）

【チャプター4】

じゃあ…好きな人がいるのに、援交で初体験しちゃった子の話ね。

その子ってさ…ずっと好きな人がいるの。

可愛い子だから結構人気あって、告られたりするんだけど、片思いしてる人がいたから、結局誰とも付き合った経験がないわけ。

だけど周りはどんどんカップルが出来ていくわけじゃん？

流石にその子も焦っちゃうよね。

それでね？ 友達とお泊まり会をした時に、お決まりの流れだけど恋バナで盛り上がったの。

で、初体験の話を聞く流れになったんだけど、初体験ってあんまりいい思い出になってる子がないわけ。痛かったーとか、男が豹変して怖かったとかさ。

挙句、初体験で失敗してそれが原因で別れることになった子もいて、一気に不安になっちゃったの。

自分もそうなったらどうしようって。

好きな人に純潔を捧げるのは女の子としての理想だけど、それが原因で別れることになったら意味ないじゃん？

で、友達の一人が、援交の相手と初体験を済ませたって話をしたの。

それが全然痛くなくて、今の彼氏とも上手く付き合えてるって聞いて、自分もそうやって卒業しようかなって思ったわけ。

でもさ、自分で相手探すのってハードル高いし。相手が上手な人も限らないでしょ？

だからその友達に「自分も初体験済ませたいから紹介して欲しい」って頼んだの。

一人で会うのはやっぱ不安だから、友達についてきてもらって、一緒に会いに行ったわけ。

会ってみたら拍子抜けするくらい普通の人でさ。

むしろ、援交なんてしなくてもモテる感じの人だった。

格好いいお兄さんって感じ？

その日はとりとめのない会話して、連絡先交換して別れたの。

処女が恥ずかしいからとか、適当な言い訳で初体験を済ませたいって言ったんだけど、がっつく感じなんて全然なくてさ。

大事なことだからよく考えるんだよって、むしろ気遣ってもらっちゃって…それで決心が付いた。この人に抱かれようって。

自分から相手に連絡取って、日曜に駅で待ち合わせ。
一緒にホテルに入って、シャワー浴びて、お互いに身につけてるのはバスタオルだけ…

隣に腰掛けて…

「優しく…してください…」
って消え入るような声でお願いしたの…
それからしばらくは…恋人みたいに肩を寄せあって過ごしてた…

「でも…キスはダメですよ…？」

そう…キスは絶対にしちゃダメ。

友達からも忠告されたの。

キスしたら気持ちが移っちゃうから、好きな人としないとダメだって。

そしたらね…優しく微笑んで…軽く耳たぶを甘噛みされて…舌で舐められたの。

「あっ！ んっ…くすぐったい…あんっ…んんっ！」

恥ずかしくて声を我慢しようとしたんだけど…喘ぎ声が自然と溢れちゃう…

そして…バスタオルを脱がされて…胸が露わになつたら…優しく…相手の手が胸を包み込む。
揉むというより…手で優しく胸を支える感じ…
指に軽く力が入つて…優しく胸を刺激されたら…それだけでとっても幸せな気持ちになっちゃう…
「んあっ…んんっ…あんっ…んんんっ！」

もう肩を寄せ合うというより、相手の人にもたれかかるような状況…

座ってるのも辛くなってきたの…

そしたら…ベッドに仰向けにされて…胸を優しく愛撫された。

円を描くように…フェザータッチで乳首の周りを優しく刺激されて…

「あんっ！ んんんっ…あっ…んあっ！」

触られるのを期待して…乳首が恥ずかしいくらい固くなつてるのが分かる…

「はあんっ！ んっ…乳首…気持ち…いい…感じちゃう…。

ダメ…もう声…我慢出来ない…です…」

「だって…恥ずかしいんです。この前会つたばかりなのに…私のこんな恥ずかしい姿…

見られちゃってるんですよ…」

「っ！ …これからもっと恥ずかしい事しちゃうとか…言わないで下さい…もう…」

その子はね…次第に初体験の怖さより、自分の体がどうなっちゃうのかって…不安と期待の入り混じった感情の方が強くなってきたの…

初めて経験する刺激が痛みなら…拒否も出来るし…我慢も出来る…

でもね…快感を与えられると…拒否も我慢も出来ないの…

ただ快樂を受け入れて…身も心も流されていくだけ…

胸への愛撫が終わると…その人の指が…お腹から脇腹…そして太ももを優しくなで上げる。

くすぐったいような甘美な刺激でたっぷりと焦らされてから…大切な場所に指が触れる…

「っ！！はうっ！」

指が軽くクリトリスに触れただけで…悲鳴のような声が出て…体中に快感が駆け巡るの…

そして…指が膣にゆっくり入っていくと…部屋の中にクチュクチュって愛液の音が響いちゃう…

「え…これ…アタシの…音？…嘘…こんなに濡れてるん…ですか？ やだ…恥ずかしい…」

「ち、違いますっ。エッチな子とか…言わないで下さい…。あなたが…上手だからです…

もう…何人の女の子を…こうやって泣かせてきたんですか…」

「え！？…私が…好みのタイプだから…特別…とか…信じないですよ…そんなの…」

「友達にも同じこと…言ったんでしょ…？ 女の子を…その気にさせるとか…ホント…ダメなんだから…」

「あの…もう大丈夫ですから…これだけ濡れてるなら…挿れちゃっても…平気です…」

「だから…早く終わらせて下さい…これ以上されたら…私…どうにかなっちゃう…」

初体験を済ませるだけの割り切った関係…

そのはずだったのに…与えられる快感と相手の言葉に…心が揺れ動いた…

割り切った関係で終わらなくなっちゃう…この人に心まで墜とされちゃう…そんな不安が頭をよぎる…

だから早くこの時間が過ぎてほしかったの…

でも体は正直…相手が与えてくれる快感を期待して…体の奥が疼いちゃうの…

相手の人は指でじっくり膣の入り口をほぐし続ける…

最初は1本だった指が2本になって…膣全体を優しく押し広げるようになる…

男性器…おちんちんを受け入れるための入り口を作る感じにね…

十分ほぐれてきたら…その時は分かってなかったんだけど、Gスポットを執拗に刺激されて…

「あっ！ダメ…やだあ！ダメえ！体がビリビリする…やつ、なんか出ちゃう！…ダメっ、怖い、やつ！あつ、ああああああああ！」

「んあつ…うあつ…はあつ…はあつ…はあ…」

初めて男の人にイカされて…潮吹きまでしちゃったの…

未知の快感に…もう足を閉じる力も残ってない…。

後はただ…その時を待つだけ…

でね、いよいよ挿入という時に…意を決して言ったの

「あの…やっぱり…私…好きな人に…初めてをあげたい…だから…ごめんなさい…」

「あなたを…好きになっても…いいですか…？ 私の気持ち…受け止めてくれますか…？」

「さっきの言葉が本当なら…キス…してください…。

私を…あなただけのものにして…欲しい…です…」

それで相手もスイッチが入っちゃった。

相手の人も好みのタイプっていうのは本当だったからね。

本能のままに…舌を絡めて、相手の口をむさぼるような激しいキス…

ファーストキスを強引に奪われて…それだけでまた軽くイッちゃったの。

その後は…初めてとは思えないくらい…相手と激しく絡み合った…

「ああんっ！ んあっ！ すごい！ やあ！ そこダメ、ダメえ！ またお潮出ちゃうっ！！

ダメ！ ダメええええええ！」

「ねえ…もっと、もっとお…遠慮しなくていいから…私のオマンコ…あなたのおちんちん専用に
しちゃっていいからあ…」

「ああっ！ またイク！ …イッちゃう！ …イク…イクイク！ …あああああああ～～！」

記憶があるのはそこまで…最後は気持ちよすぎて失神しちゃったの…

気がついたらね…相手の人に膝枕されてたんだって。

とまあ、めでたくその二人は今も真剣に交際中。

一応ハッピーエンド…かな？（笑）

で、紹介した友達に付き合い始めたって報告した時にさ。

自分の時はそんな事言わなかつたのにとって嫉妬してたらしいよ（笑）

ネタばらししちゃうと、もともと年上の人のが好きな子でさ、好きな人って塾の先生だったわけ。

だから同年代の子に告られても相手にしなかったんだよね。

でさ…お前のちんちんすっごい硬くなつて血管浮いてんだけど…まだ我慢できそう？

まだ話のネタがいっぱいあるんだけどな？（笑）

あ…そうだ。聞いてみたいことあるんだけど、いい？

あのさ、アタシを好きなんだったら…アタシをおかずにシコったことないの？

正直に言ってみ？ 怒んないから。

ちょっと、それマジ？（笑）

アタシとイチャラブでセックスしてるので想像してたの？（笑）

なんか意外、アタシってそんなイチャイチャするように見えんだ？

あー、ギャップ萌えってやつ？

恋人になったら、アタシがすっごい可愛い声で甘える感じ？（笑）

ふ～ん、じゃあ正直に答えたことだし…お前にいいことしてやろっか。

私とイチャラブなこと想像してたんだ？

ふふっ…本当、エッチなんだから…

ごめんね…イチャラブなことをするのは…恋人になってからのお楽しみにしようね？

今は…あなたの赤ちゃん…手でいっぱい気持ちよくしてあげるから。

だから…私の口でご奉仕するまで…出したらダメだよ？

我慢出来る？ ふふっ…ほんと？

それじゃ…

さよなら、想像のアタシ。

アハハ、なんだよそのため息（笑）

これからってタイミングでやめたから、ちょっと怒ってる？（笑）

即興にしては理想の幼馴染って感じで結構可愛かったろ？

だけどマジで意外だったかも。

お前のことだから、もうちょっと過激なこと想像してると思ってたからさ。

ま、別に仕返しされるような心当たりがあるわけじゃないんだけどね？（笑）

そうだなー、例えば…

お前がアタシをベッドに押し倒して…

強引にキスしながら…アタシの服を乱暴に剥ぎ取る…

それから…全裸にしたアタシの手足をベッドに縛りつけて…身動きできなくしちゃうとか…

なんて思ったけど、もそんのこと考えてたら…アタシとっくに襲われてそう（笑）

でもね…ちんちんがさっきからビクビク動いてんだけど…なに？興奮したわけ？（笑）

じゃあアタシが…お前に強引にされるのを想像しながら…囁いてやろっか？

全裸でベッドに縛りつけられたアタシは…胸を驚撃みにされて…乳首を指で弄られる…

本能のままに蹂躪されるアタシの胸…抗議の声は…強引なキスで封じられる…

甘噛みされ…舌で転がされて…硬くなった乳首を…思い切り吸い上げられる…

アタシは声を我慢して…必死に身をよじる…それが私に出来るささやかな抵抗…

そんなアタシの抵抗をあざ笑うかのように、アタシの一番敏感なところに手が伸びる…

クリトリスを摘まれ…指で弄ばれる…

指がクリトリスを弄ぶ度に…アタシの口から官能的な喘ぎ声がこぼれ出す…

オマンコから溢れた愛液は…クリトリス専用のローション…

クリトリスに愛液を塗りたくられ…指で激しくしごかれる…

体に電気を流されたような…快感を越えた刺激…

アタシが為す術無く乱れる姿…許しを請う叫び…官能的な喘ぎ声…

そして…涙…それはアタシが…屈服した証…

ずっと待ち望んでいたアタシの姿…それでもアタシを責める手は止まらない…

充血したクリトリスが弄られる度…口から溢れるのは悲鳴のような喘ぎ声…

溢れた愛液はベッドに大きな染みを作り出す…

延々とクリトリスを弄られて…私はもう呻き声をもらすだけ…

体から力が抜け…されるがまま…アタシはお前に弄ばれるだけのおもちゃになる…

そして太ももから足のつま先まで舌で舐められる…

とても優しい刺激…それがアタシを不安にさせる…

足首を掴まれて…足指を口に含まれたら…アタシは足指を震わせてその刺激に耐えるだけ…

くすぐったさと気持ちよさの入り交じった甘美な刺激…アタシの口から甘い吐息がもれる…

官能的な刺激は…ただのまやかし…

舌が足の裏に触れた時…襲ってくるのは耐え難いくすぐったさ…

土踏まずを舌でくすぐるように舐められて…アタシは必死に許しを請う…

でも口から溢れるのは…言葉にならない…笑い声混じりの悲鳴だけ…
左足の次は右足…アタシが気を失うまで…その責め苦は終わらない…

そしてアタシを自分のものにするための最後の仕上げ…
アタシのオマンコが…強引にちんちんでこじ開けられていく…
侵入を拒む処女膜は…アタシに出来る最後の抵抗…無駄なあがき…
一気に奥まで突き入れられ…アタシのオマンコは…悔し涙を流す…
オマンコを蹂躪して…訪れた射精の時…アタシは夢から現実に連れ戻される…
目覚めた時には…もう手遅れ…処女を失った現実を理解できないまま…
オマンコの中で…ちんちんが脈打つのを感じるだけ…
そして…アタシの子宮が…精液で満たされていくのを…ただ呆然と受け入れる…

フフッ…どうだった？
アタシの処女を奪った上に中出しまでした感想は？

ったく…アタシにあんな酷いことして興奮するとか最悪なんだけど（笑）
一応言っとくけど、こうやって襲われたいって願望があるわけじゃないからな？

ねえ、聞いてる？
フフッ、さすがに我慢の限界？（笑）
竿シコってるだけなのに、先っぽから我慢汁が垂れてきてアタシの手グッチャグチャだし。
ま、アタシの手コキが気持ちいいってことだから…それはいいことだ・け・ど…

フッ。

フフッ、じゃあ…これで手コキは終わりな？
もうアイマスクとっていいよ。
目を開けたら…アタシが下着を脱いで全裸になってる…
なーんて、甘い展開があるわけもなく（笑）

フェラする前にちょっとクールダウンしよう。
アタシもフェラしてすぐ出ちゃったら楽しくないし、アタシの手もすごいことになってるからさ
(笑)

お前のは濡れタオルで綺麗にしたげるよ。

ちょっと待ってて。

【チャプター5】

んしょ…よし、綺麗になった。

なるほどね…これが平常時というか、勃ってないサイズか…

このサイズだったら可愛いかも（笑）

あ、それでさ…我慢してお前見てるの楽しかったからノリノリでやってたけど、その…

お前って、ああいういじらしいっていうか、純情そうな女の子っていうか…

そういうのがやっぱ理想なわけ？

フフッ…アタシはアタシね…そっか、その答えは素直に嬉しい（照）

ま、イメージプレイとしてやるくらいならいいかな。

その時はサービス料を頂戴しますけど（笑）

でき、お前、アタシの男性経験気になってんでしょう？

そりや、分かるよ。

なんかラブホに入ったときからぎこちないんだよねー。

聞きたいことがあるけど怒られそうで黙ってるみたいな？

まあ…あたしの周りに彼氏持ちじゃない子っていないわけだし、何回か告られたこともあるからね。

気になるなら教えてやるよ。

普通に教えてもつまらないから…クイズ形式にしようかな（笑）

1番、援交した相手を含めて10人以上。

2番、告ってきた相手と付き合ったから5人。

3番、男性経験なんてあるわけないじゃない～。やだあ、恥ずかしい～。

4番、2人。

さあ、どーれだ？（笑）

答えは…アタシがお前にキスするから…アタシとキスする回数で決めて…

別に驚くことないだろ？（笑）

お前は…キスでアタシを本気にさせたくないの？

フフッ…じゃあいくよ…

フフッ…キスしたらヤバイって言うけど…なんか分かる気がする。

で、まずは1回目…さすがにこれを答えにしたら怒るからな？（笑）

2回目…フフッ…どうかな？ ちょっと真実味がある数字じゃない？

だけど告ってきた人全員と付き合って、やることやってるのもどうかと思うよな。（笑）

どうする？これを答えにする？

フフッ…分かった。じゃあ次が3回目のキス…。

選択肢も残り少ないので…次からはベロチューしたげる。

口開けて、舌出して？

ふはっ…フフッ…ベロチューの大サービス。

3回目だから…これが答えというのがお前にとての理想？

アタシは誰とも男性経験がなくて、お前に思いを募らせてる一途な女の子。

お前をラブホに連れ込んだのに？という疑問はあるけどね（笑）

どうする？もう1回キスしちゃう？

今みたいなベロチューしたげるよ？

フフッ…そっか、これが答えだと思うんだ。

へえー…フフフ、なるほどね（笑）

さて…それじゃ、お待ちかねのフェラしてあげよっかなー。

ん？何言ってんの？（笑）。

クイズ形式にして教えるとは言ったけど、答えを教えるなんて言ってないじゃん。

クイズの選択肢でアタシは男性経験を正直に教えてるわけだし、嘘ついてないだろ？

もう、女の子に男性経験聞くとか、ほんとデリカシーないんだから、ブンブンっ。

アハハ、別に騙していないじゃん（笑）

さっきアタシを想像の世界で滅茶苦茶にしたんだから、これくらい仕返しさせろって（笑）

ったく、あんまりしつこいと…噛むぞ。

さてさて…可愛くなったおちんちんをいっぱい可愛がって元気にしてあげましおうねーっと。
あ、そっか。アイマスクとったから…アタシがフェラしてるの見えんだ。
なんかしてる途中にお前と目が合ったら恥ずかしんだけど（笑）
まあ、いつか。
アタシがフェラしてるの見て、興奮しすぎてすぐ出さないでよ？（笑）
じゃあまずは…優しく舐め舐めしちゃおーっと。

あーあ、さっきまで可愛かったのに、もうデカくなっちゃった（笑）
ラブホに連れ込まれた時は、これアタシに挿れるつもりだったんだよね？（笑）
ってかさ、手コキしてる時も思ったけど、やっぱお前のってデカくない？
ゴム用意する時は、ちょっと大きめにした方がいいかもな（笑）

ちんちんビクビク動いちゃって…気持ちよさそ…
せっかく綺麗にしたのに我慢汁がどんどん溢（あふ）れてくるし。
そんでちょい苦い…。
じゃあ…次はこうやって口ん中に…

たっぷり唾液作ってから咥えると…どうなっちゃうのかなっと…

ふはっ、ホントはさ、唾液じゃなくてローションでやるとすっごい気持ちいいんだって。
ってか、お前のちんちんアタシの唾液でドロドロだよ？（笑）
腰がちょっと引けてたし…そんなに気持ちよかつた？
フフッ…さすがに今の続けてたらすぐ出ちゃうか（笑）
わかった…ちょっと加減してやるからさ。
アタシも、もっとフェラしたいし…

こうやって咥えずに舐めるだけなら平気？
でも舐めるなら…やっぱ気持ちいいとこがいいよな？
裏筋とか舐めてみるか…

はむっ…ちゅぱっ…じゅるつ…じゅるるつ…じゅるつ…ちゅぱっ…ちゅぱつ
んむっ…アタシの舌が…今当たってるどこわかる？…レロレロレロ…
そ…裏筋…ここに舌を押し当てて…上下に動かすようにすると…レロレロレロレロレロン
…じゅるつ

フフッ…すっごい反応（笑）

レロッ…ちゅぱっ…ちゅぷぷつ…じゅるつ…レロレロッ…じゅるつ…レロレロン…じゅるつ
レロレロッ…ちゅぷつ…レロレロレロッ…じゅるるつ…ちゅぱっ…ちゅぱっ…じゅるつ
レロレロレロッ…じゅるつ…レロレロレロッ…じゅるつ…レロレロレロレロン…じゅるるつ

やっぱ裏筋って弱いんだ（笑）

優しく舐めてるだけなのに…ちょっと声出ちゃってるし。

ここはどうかなーっと…カリ首も敏感なとこだろ？

ここも気持ちよさそうだけど、やっぱ裏筋のほうが反応よかったです。

お前の顔とちんちんの反応で、どこが気持ちいいか探すのってマジ楽しい（笑）

もう亀頭舐め回すだけじゃ物足りないだろ？（笑）

もっと強い刺激欲しい？ ずっと我慢してんだからさ

とっても気持ちいい射精して…精液いっぱい出したいよねえ…？

フフッ…わかった。じゃちょっと激しくするよ…

ふはっ…フフッ、もう精液漏らしちゃいそうなくらい、金玉もパンパン…

次でラストスパートね…アタシも頸疲れてきたし…

約束通り…ザーメン全部ゴックンしてやるからさ…

お前がイクまで…口でピストン運動してあげる…

口の中に唾液をいっぱい溜めて…

思いっきり…アタシの口に出していいよ…

んっ！んんんんんっ！！！ んぷっ！んんんっ！…んっ！…んっ…んっ…

ふはっ！ケホッ、ケホッ…はあ…はあ…

我慢してたの分かるけど…さすがに出しすぎ…ケホッ、ケホッ…

息…出来なくなるかと思った…はあ…はあ…はあ…はあ…

ったく…満足気な顔しちゃって…アタシの話聞いてんの？

って…放心状態かよ（笑）

【エピローグ】

いかがですか？ご主人様～。今日はご満足頂けましたかあ～？
あんなにいっぱい出してスッキリした上に、私も膝枕してもらえるなんて、本当にご主人様は幸せ者ですね～。
ちなみにこのサービスは別料金になりまーす。

んーそうだな。何買って貰おっかなあ。
欲しいアクセとか化粧品とかいろいろあるから迷うなー。

こーら、今更起き上がるうとしたってダメ。手遅れ。
今はアタシに膝枕してもらえる幸せな時間を、素直に堪能しろって。
料金後払いで（笑）

アハハ、大丈夫大丈夫。
そんな高いもの要求しないからさ（笑）

んー？ だって女の子だからねー。やっぱ可愛くなりたいじゃん？
自分を可愛く見せるためにいろいろ努力するって。

フフツ…あのさ…
女の子って…なんで可愛くなりたいか分かる？
好きな人に可愛いって言われたいからだよ。少なくとも…アタシはそう…
友達はさ…幼馴染の関係って憧れるーって言うけど…
いいことばかりじゃないよね…
距離が近すぎて…肝心な言葉が出てこなくなる…

さて…そろそろ帰るか。
ほれ、起きて忘れ物ないかちゃんとチェックしとけ。
学生証とか忘れたらシャレにならないからな（笑）

ん？ どした？
なんでさっきから黙ってアタシのこと見つめてんの？
いくら私が可愛いからって、見とれてたらダメなんだからねっ？

アタシの本心を知りたいんだろうけど…今は教えない。
それにアタシはお前をからかうのが好きなの、知ってるだろ？
だったら、今日アタシがなにをしたかったか大体察しがつくじゃん（笑）

少なくとも…アタシは嘘について、お前をからかったりしてないよ。

本当かどうか試してみる？
ねえ…アタシとキスしたくない？
アタシはね…お前とキスしたい。

アタシが嘘についてお前をからかってるなら…キスなんてさせないはずだろ？
ほら、目を瞑ってやるからさ…お前からキスしてみ？

んっ！ んっ…ちゅっ…ちゅっ…んっ…ちゅっ。

フフッ…すごい優しいキス。お前らしくて好きかも（笑）
だけどアタシは…こんなんじゃ全然満足出来ない。

アタシの気持ち…これで少しは伝わった？

今日ラブホに連れ込んだのは…お前に仕返しするため。
ずっと待ち望んですることをしてもらえないアタシの辛さが…少しはわかった？
期待することをお預けされるって…結構キツイだろ？

アタシは…今も我慢してるの…だから…これ以上アタシを待たせないでよ…。

なんてね…フフッ。

そうだ、帰りなんか食べてかない？
もちろんお前のおごりで（笑）
ほら、ボーッとしてないで支度しろよ。置いてくぞ？（笑）